

牡丹燈籠

月

後

13  
3204  
2上



冊上編後

京傳作  
國貞画



三十一 申く女め  
ちねにませい

うらやまの娘はあつたけをよめ  
りち月々ののちんあまのそとに  
さきしとりのみまきて日かそりこ  
ちねにませいといふふらふに  
かきとりていふまきてはまの  
日かきとりていふまきてはまの  
かきとりていふまきてはまの  
うらやまの娘はあつたけをよめ  
りち月々ののちんあまのそとに  
さきしとりのみまきて日かそりこ  
ちねにませいといふふらふに  
かきとりていふまきてはまの  
日かきとりていふまきてはまの  
かきとりていふまきてはまの  
うらやまの娘はあつたけをよめ  
りち月々ののちんあまのそとに  
さきしとりのみまきて日かそりこ  
ちねにませいといふふらふに  
かきとりていふまきてはまの  
日かきとりていふまきてはまの  
かきとりていふまきてはまの  
うらやまの娘はあつたけをよめ  
りち月々ののちんあまのそとに  
さきしとりのみまきて日かそりこ  
ちねにませいといふふらふに  
かきとりていふまきてはまの  
日かきとりていふまきてはまの  
かきとりていふまきてはまの  
うらやまの娘はあつたけをよめ  
りち月々ののちんあまのそとに  
さきしとりのみまきて日かそりこ  
ちねにませいといふふらふに  
かきとりていふまきてはまの  
日かきとりていふまきてはまの  
かきとりていふまきてはまの

昭和九年十月九日  
購求



まはて...  
 たつこてふあがり  
 ちけつりのうちあ  
 かりれていあをち  
 さりたり...  
 らふ又天ちくそくま  
 かち...  
 又の...  
 ちん...  
 ちん...



ちん...  
 ひろのあけあひ...  
 のそこと...  
 か...  
 せん...  
 ま...  
 わ...  
 ま...  
 ま...  
 ま...



○京傳作豊國画  
 よ...  
 本朝...  
 前...  
 後...  
 右...



まはて...  
 たつこてふあがり  
 ちけつりのうちあ  
 かりれていあをち  
 さりたり...  
 らふ又天ちくそくま  
 かち...  
 又の...  
 ちん...  
 ちん...

け...  
 女...



へんせんおちふ  
 うさひひあ  
 の助いふく  
 とらさうふ  
 てつめよ  
 さかたは  
 の助いふく  
 とらさうふ  
 てつめよ  
 さかたは



うんとうさどつらげ  
 うちかどとさうさ  
 かつさあまはさう  
 ひつさうさうさ  
 密教のいさくさ  
 うんとうさどつらげ  
 うちかどとさうさ  
 かつさあまはさう  
 ひつさうさうさ

へんせんおちふ  
 うさひひあ  
 の助いふく  
 とらさうふ  
 てつめよ  
 さかたは  
 の助いふく  
 とらさうふ  
 てつめよ  
 さかたは



うんとうさどつらげ  
 うちかどとさうさ  
 かつさあまはさう  
 ひつさうさうさ  
 密教のいさくさ  
 うんとうさどつらげ  
 うちかどとさうさ  
 かつさあまはさう  
 ひつさうさうさ

へんせんおちふ  
 うさひひあ  
 の助いふく  
 とらさうふ  
 てつめよ  
 さかたは



後編中册



おのつぎ だいなふてさの中るぎのちうまかくとうち目し  
 あま〜年月小死〜さるりのゆたくさんあれがうらりの ちん  
 ちゆうちんおあま〜年月とあつたまひのりのもう〜あま  
 年月とあつ〜さるちのちひるちひあま〜あま  
 ちありせるん〜女さる〜人のたふれどるせれらせうあある  
 こらうがやう〜しん〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ああ〜とあさけら田まこの助をれどさ〜あま〜あま〜あま  
 ちゆう〜ありけらまのれとよをりね〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ちゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 その女とあま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 さ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 おの〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 とあつ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 おの〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 とあつ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま

おのつぎ だいなふてさの中るぎのちうまかくとうち目し  
 あま〜年月小死〜さるりのゆたくさんあれがうらりの ちん  
 ちゆうちんおあま〜年月とあつたまひのりのもう〜あま  
 年月とあつ〜さるちのちひるちひあま〜あま  
 ちありせるん〜女さる〜人のたふれどるせれらせうあある  
 こらうがやう〜しん〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ああ〜とあさけら田まこの助をれどさ〜あま〜あま〜あま  
 ちゆう〜ありけらまのれとよをりね〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ちゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 その女とあま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 さ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 おの〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 とあつ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 おの〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 とあつ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 おの〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 とあつ〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま  
 ひゆう〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま〜あま





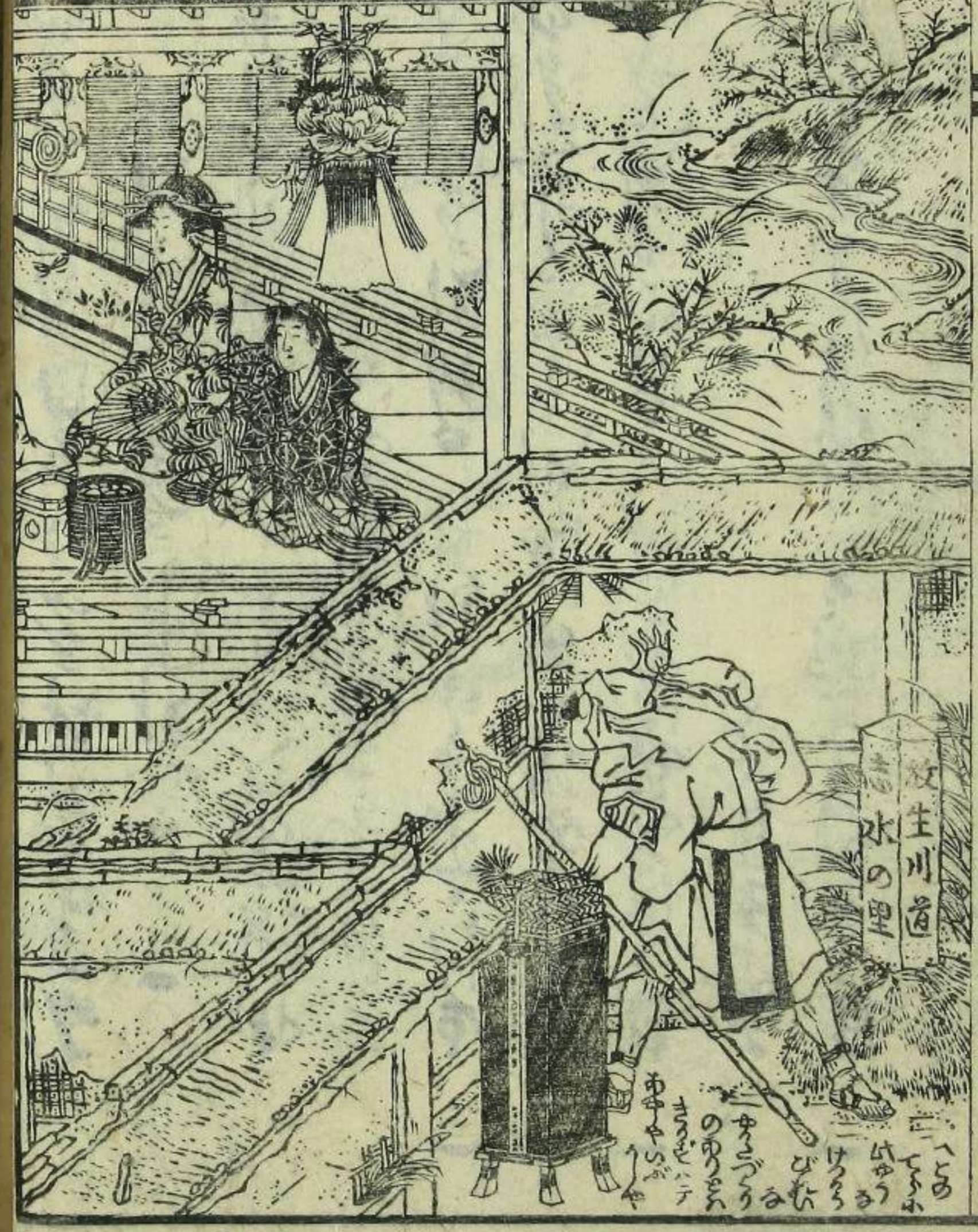




志水の  
 里ある  
 こまの寺  
 のちの  
 りんか  
 のり  
 けれバ  
 さそん  
 ひめの  
 もろんが  
 よんせ  
 めそ  
 まい  
 かの  
 かの  
 への  
 まま  
 り  
 らかひ  
 こらふ  
 かなを  
 くれ  
 ちこ  
 を  
 一



志水の  
 里ある  
 こまの寺  
 のちの  
 りんか  
 のり  
 けれバ  
 さそん  
 ひめの  
 もろんが  
 よんせ  
 めそ  
 まい  
 かの  
 かの  
 への  
 まま  
 り  
 らかひ  
 こらふ  
 かなを  
 くれ  
 ちこ  
 を  
 一



志水の  
 里ある  
 こまの寺  
 のちの  
 りんか  
 のり  
 けれバ  
 さそん  
 ひめの  
 もろんが  
 よんせ  
 めそ  
 まい  
 かの  
 かの  
 への  
 まま  
 り  
 らかひ  
 こらふ  
 かなを  
 くれ  
 ちこ  
 を  
 一

志水の  
 里ある  
 こまの寺  
 のちの  
 りんか  
 のり  
 けれバ  
 さそん  
 ひめの  
 もろんが  
 よんせ  
 めそ  
 まい  
 かの  
 かの  
 への  
 まま  
 り  
 らかひ  
 こらふ  
 かなを  
 くれ  
 ちこ  
 を  
 一

志水の  
 里ある  
 こまの寺  
 のちの  
 りんか  
 のり  
 けれバ  
 さそん  
 ひめの  
 もろんが  
 よんせ  
 めそ  
 まい  
 かの  
 かの  
 への  
 まま  
 り  
 らかひ  
 こらふ  
 かなを  
 くれ  
 ちこ  
 を  
 一

志水の  
 里ある  
 こまの寺  
 のちの  
 りんか  
 のり  
 けれバ  
 さそん  
 ひめの  
 もろんが  
 よんせ  
 めそ  
 まい  
 かの  
 かの  
 への  
 まま  
 り  
 らかひ  
 こらふ  
 かなを  
 くれ  
 ちこ  
 を  
 一

Handwritten text in the upper left section of the page, likely a preface or introductory text.



Handwritten text in the lower left section, including a small boxed note.



Handwritten text in the upper right section, surrounding the top part of the illustration.

Handwritten text in the lower right section, surrounding the bottom part of the illustration.

Vertical handwritten text on the right edge of the page.

Small vertical text at the bottom right corner.





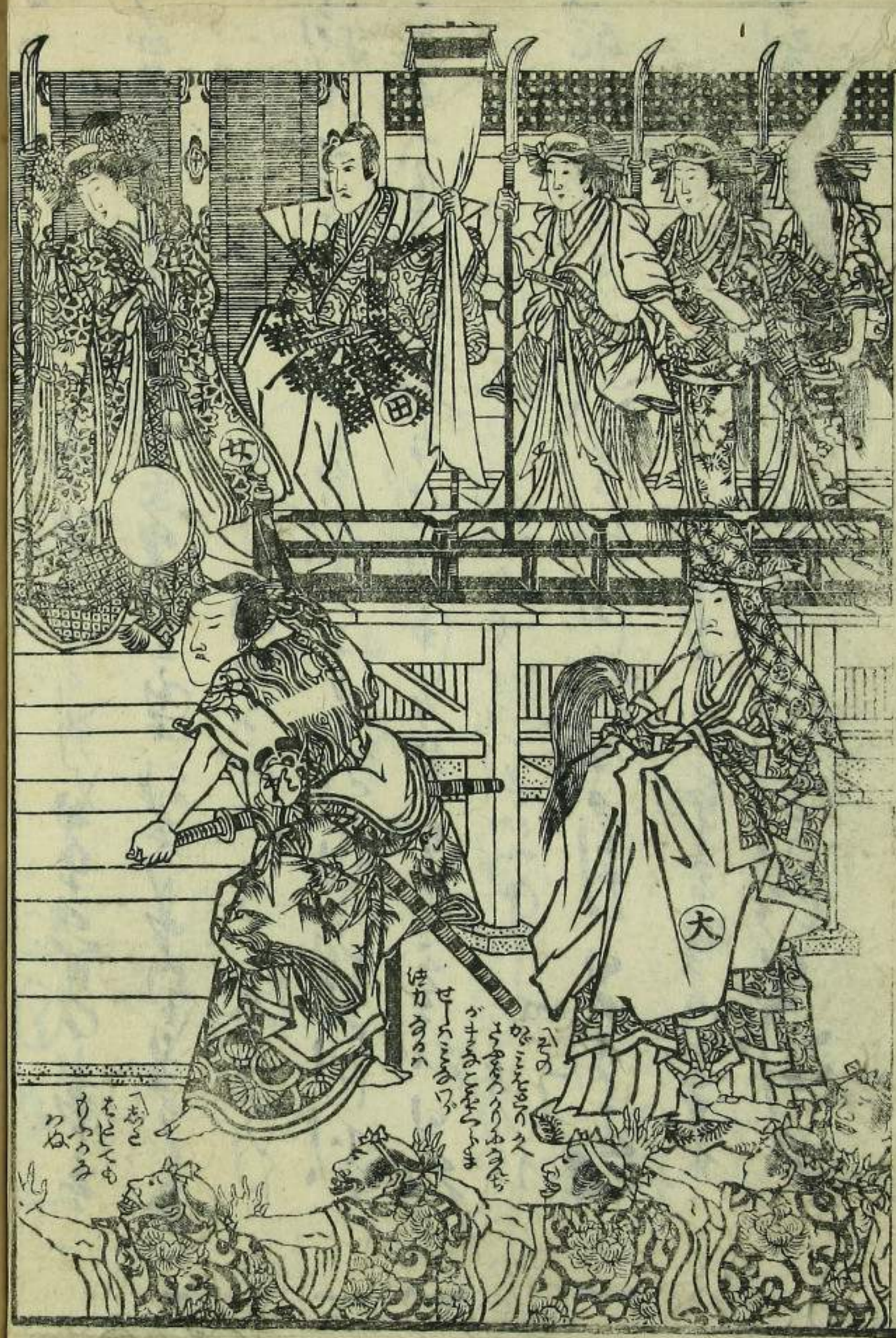
Handwritten text in the upper right section of the page, including the title 'The Tale of Genji' (源氏物語) and various annotations.

Handwritten text in the lower right section of the page, providing commentary on the illustration.



Handwritten text in the upper left section of the page, including the title 'The Tale of Genji' (源氏物語) and various annotations.

Handwritten text in the lower left section of the page, providing commentary on the illustration.





この本は、  
二位の、  
ありの、  
とん、  
か、  
た、  
あ、  
と、

この本は、  
あ、  
あ、  
あ、  
あ、  
あ、  
あ、



この本は、  
あ、  
あ、  
あ、  
あ、  
あ、  
あ、

京傳作  
浮舟全傳  
た、  
あ、  
あ、  
あ、



國貞画○山東京傳作



又此の頃の里のゆめえ  
大目もやその  
ことをおぼふの助き  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
一時の赤きをさへおきてかいらえをぬくは  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王

山東京傳作  
商物口上  
○これ地紙地  
たごこ入るふと  
ふたつあつた  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王



文化六巴秋稿  
板元江戸  
横山町二丁目  
地本問屋  
岩山戸屋  
喜三郎

あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王

あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王  
あつたかたにねいして一生あらくれくち甲賀山王



